

一般演題	演題 受付番号	演題番号	演題タイトル	筆頭 演者名	発表日	プログラム 時間	発表会場
プレナリーセッション	C000318	PS-01	生体情報常時モニタリングによるがん性疼痛管理における医療用麻薬の客観的有用性評価	飯村 翔平	3月18日	9:00-9:50	第1会場
	C000118	PS-02	肺癌に対するゲムシタビン塩酸塩・ナバパクリタキセル併用療法は「軽度催吐リスク」に応じた制吐療法で対応可能である	品村 直哉			
	C000279	PS-03	高齢者化学療法開始前評価としてのCARGの有用性と応用	高田 慎也			
	C000281	PS-04	腎機能がペメトレキセド治療における安全性に影響を与えるか	櫻田 巧			
	C000202	PS-05	外来がん薬物治療患者における保険薬局グリニカルパスの開発と有用性検証	谷本 愛			
一般演題① がん薬物療法 90分	C000057	O-01	進行性尿路上皮がん患者におけるGC療法による好中球減少症と生存期間の関連の検討	山本 圭祐	3月17日	10:00-11:30	第6会場
	C000114	O-02	Nivolumab投与継続性に対する早期免疫関連有害事象(irAE)の関わり	古野 龍也			
	C000120	O-03	Low dose EGFR-TKIがT790M発現に与える影響についての後ろ向き調査	入江 慶			
	C000249	O-04	当院におけるラムシルマブ併用レジメンの施行状況調査	上原 政文			
	C000272	O-05	肺癌患者におけるラムシルマブ併用による有害事象への影響と治療効果	石部 大紀			
	C000274	O-06	ペムプロリズマブを導入した非小細胞肺癌21例の検討	佐久間 大樹			
	C000339	O-07	トリフルリジン・チピラシル塩酸塩の投与における好中球数低下率による効果予測の検討	楨原 克也			
	C000363	O-08	Axitinib服用患者における甲状腺機能障害のリスク因子の探索および臨床的効果の検討	春名 康裕			
C000378	O-09	非小細胞肺癌患者に対する抗PD-1抗体製剤の適正使用に関する調査	畠山 朋樹				
一般演題② 副作用 支持療法 60分	C000091	O-10	レゴラフェニブによる手足症候群における外用保湿剤のアドヒアランスに影響する因子の解明	山脇 俊輝	3月17日	13:15-14:15	第6会場
	C000222	O-11	糖尿病患者における大腸がん化学療法の影響	小野寺 蓮			
	C000237	O-12	CHOP療法におけるグラニセトロン有用性と医療費抑制の検討	内坪 敬太			
	C000242	O-13	タキサン系薬剤に起因する末梢神経障害発現についての検討	三崎 彩香			
	C000282	O-14	多発性骨髄腫における腫瘍崩壊症候群発症のリスク因子に関する後ろ向き研究	山内 歌恋			
C000284	O-15	乳がんFEC療法の発熱性好中球減少症に対するオランザピンの影響	大坂 紗也佳				
一般演題③ 副作用 支持療法 60分	C000297	O-16	リポソーム化ドキシソルピシンの累積投与量が心機能に及ぼす影響に関する検討	原田 翔平	3月17日	14:25-15:25	第6会場
	C000340	O-17	体表面積の相違による制吐効果の検討	内池 明博			
	C000352	O-18	静岡県立静岡がんセンターにおける卵巣癌患者へのペバシズマブの投与、高血圧発現状況とその管理について	櫻井 美満			
	C000382	O-19	TS-1®により発現する副作用である流涙に寄与する要因の検討	近藤 智幸			
	C000414	O-20	マンニトールによる頭頸部局所進行扁平上皮癌に対する低用量シスプラチン分割併用化学放射線療法の腎機能障害予防効果の検討	三浦 華歩			
	C000335	O-21	カルボプラチン混和輸液100mL・30分投与は血管外漏出のリスクを低下させる	坂本 靖宜			
一般演題④ 副作用 抗がん薬調製 60分	C000324	O-22	当院がん患者における医療用麻薬注射製剤使用状況と腎機能について	久保 美由紀	3月17日	15:35-16:35	第6会場
	C000087	O-23	デノスマブ投与による低カルシウム血症の発現状況とその予防投与の実態調査	町田 聖治			
	C000241	O-24	北海道内におけるニボルマブ廃棄量の実態調査 (NEWHOPE STUDY) -中間報告-	相馬 亮太			
	C000018	O-25	抗がん剤調製業務の効率化のための水平振とう器の導入 -アルブミン懸濁型パクリタキセル、シクロホスファミドでの使用成績-	野口 善久			
	C000045	O-26	当院での曝露対策に関する取り組み -抗がん剤調製におけるネオシールドの有用性評価-	村地 康			
	C000161	O-27	当院における抗がん薬調製環境の調査結果とその考察 -国立病院機構ネットワーク共同研究に参加して-	新島 大輔			
一般演題⑤ 症例報告 90分	C000025	O-28	胃癌腹膜播種患者に対してラムシルマブ+パクリタキセル療法とパクリタキセル腹腔内投与療法を併用した症例	吉田 勝好	3月17日	16:45-18:15	第6会場
	C000056	O-29	多発性骨転移、顎骨壊死に対して高用量オビオドを用いてコントロールを行った症例	辰己 晃造			
	C000064	O-30	慢性骨髄性白血病患者に対する薬剤師外来の役割～ニロチニブのアレルギー症状が出現した2症例を通して	高柳 信子			
	C000069	O-31	アキシチニブにより薬剤性破壊性甲状腺炎を呈した腎癌患者の一例	鈴鹿 雅人			
	C000106	O-32	外来化学療法中の患者に薬剤師が関わることで口腔白板症を早期発見した1例	竹本 将士			
	C000155	O-33	biweekly nab-PTX+GEMへの変更によりQOLが改善した一例	新美 政樹			
	C000328	O-34	G-SOX療法後に意識障害を伴う高アンモニア血症をきたした1例	加藤 雅斗			
	C000341	O-35	高齢者における癌化学療法初回投与時の減量の重要性を考察すべき1症例	岡田 和博			
C000346	O-36	乳癌心臓転移の一例	前田 匡輝				
一般演題⑥ 地域医療連携 教育・研修 50分	C000036	O-37	外来がん治療認定薬剤師取得を目的とした薬業連携の有用性評価	国吉 央城	3月18日	9:00-9:50	第6会場
	C000190	O-38	外来がん治療認定薬剤師を目指した取り組みと地域連携	菅野 和彦			
	C000290	O-39	病院・薬局薬剤師への抗がん剤指導に関する共通アンケート調査から見た薬局薬剤師の役割と取り組み	下村 直樹			
	C000028	O-40	薬剤師を対象にしたがん診療に関連したCT画像読影研修会の取り組みと研修の効果	前田 章光			
	C000181	O-41	総合病院における薬剤師レジデントに対するがん化学療法の教育プログラム構築に向けて	吉田 幹宜			
一般演題⑦ 外来関連 70分	C000014	O-42	フェンタニル舌下錠の使用実態調査と外来導入に向けた取り組み	鍛冶園 誠	3月18日	10:00-11:10	第6会場
	C000073	O-43	当院における薬剤師専用診察室での薬剤師外来2年間の運用とその評価	奥野 昌宏			
	C000122	O-44	外来がん治療における患者の薬剤師に対する評価について ～患者アンケートを通して見えたこと～	中尾 正志			
	C000310	O-45	外来診察専属薬剤師と抗がん薬調製室および通院治療センター専属薬剤師の外来注射抗がん薬治療における介入比較	天川 佳洋			
	C000356	O-46	甲状腺癌Lenvatinib治療における薬剤師の外来診察時介入及びTelephone follow-up介入の有用性の調査	堀之内 藍			
	C000367	O-47	免疫チェックポイント阻害薬の副作用早期発見に向けた薬剤師による能動型電話モニタリングの有用性評価	新田 悠一朗			
C000187	O-48	外来化学療法室で薬剤師が診察前面談を行った患者へのアンケート調査	横山 敦				
一般演題⑧ 検査値 相互作用 60分	C000206	O-49	エンザルタミドとの併用で効果減弱の可能性が予測される薬剤の 日常診療における併用状況に関する実態調査	新井 聡子	3月18日	14:00-15:00	第7会場
	C000342	O-50	がん化学療法関連業務における臨床検査値の活用とその評価	山際 岳朗			
	C000191	O-51	B型肝炎再活性化「ゼロ」にむけてのシステム開発	地主 隆文			
	C000325	O-52	デノスマブ投与期間に併用するビタミンD及びCa製剤の違いが血清Ca値へ及ぼす影響の検討	小林 美緒			
	C000090	O-53	ワルファリンと経口FU剤の併用によるPT-INRへの影響	高橋 真純			
	C000370	O-54	よりよいがん化学療法の適正環境の整備にむけて	安部 毅			

ポスター	演題 受付番号	演題番号	演題タイトル	筆頭 演者名	発表日	プログラム 時間	発表会場
がん薬物療法 (支持療法なども含 む) 症例報告を除く	C000013	P-001 *	慢性骨髄性白血病患者でのチロシinkinナーゼ阻害剤投与による低リン血症と対策	桜田 宏明	3月18日	11:20-12:20	ポスター1 会場
	C000016	P-002	当院での外来がん患者指導の取組みについて	内藤 梨奈			
	C000023	P-003 *	ビノレルピンによる静脈炎発現のリスク因子解析	森元 能仁			
	C000026	P-004 *	進行・再発大腸癌化学療法におけるオキサリプラチン含有レジメンの治療アルゴリズムの作成	増野 貴司			
	C000030	P-005	消化器癌化学療法に伴う救急入院、緊急受診の現状と影響因子の検討	川口 文誉			
	C000031	P-006 *	乳がん治療薬エリブリンメシル酸塩による好中球減少発現のリスク因子の検討	角川 幸男			
	C000037	P-007 *	ALB値を測定することでDTXによる好中球減少が予測できるか	福 大哉			
	C000042	P-008 *	パニツムマブによる低マグネシウム血症のリスクファクター探索	河村 勇介			
	C000048	P-009 *	プラチナ系薬剤による過敏反応発現状況の違いとリスク因子の検討	榎枝 大貴			
	C000049	P-010	レンパチニブ導入後の副作用発現状況とRDIに関する調査	橋本 直弥			
	C000050	P-011	トリフルリジン/チピラシル配合錠単剤療法における重篤な好中球減少のリスク因子とRMPを利用した副作用チェック表の作成	安江 史佳			
	C000059	P-012 B	東邦大学医療センター大橋病院におけるイリノテカン塩酸塩によるコリン作動性症候群の発現状況調査と今後の検討課題の抽出	篠崎 直			
	C000060	P-013 *	オピオイド皮下持続注入法におけるベタメタゾンの発赤・硬結に対する予防効果の検討	田中 祐介			
	C000062	P-014 *	肺癌シスプラチンレジメンにおける腎保護を目的とした支持療法の効果比較	水上 康弘			
	C000071	P-015	小児から若年成人におけるシクロホスファミドによる出血性膀胱炎の最適な支持療法に関する検討	白岩 美紀			
	C000074	P-016 *	同種造血幹細胞移植時に発現する口腔粘膜炎の重症度に影響を及ぼす要因	北澤 文章			
	C000077	P-017	当院におけるオピオイド使用患者の介入状況の調査と介入方法の検討	日下部 鮎子			
	C000079	P-018	ペムブロリズマブ投与患者における免疫関連有害事象の現状調査	松本 健吾			
	C000080	P-019	外来化学療法における薬剤師の役割 ~処方提案および疑義照会についての調査~	北山 明子			
	C000083	P-020	胃がんにおけるラムシルマブ併用の有無による好中球減少への影響	高橋 幸三			
	C000085	P-021	UGT1A1遺伝子多型を有する肺癌患者に対するmFOLFIRINOX療法の安全性	高橋 新次			
	C000088	P-022 * B	胃癌に対するRamucirumab投与における血圧上昇の実態調査およびリスク因子の探索	菊池 茜			
	C000092	P-023	イリノテカンによるコリン様症状発現の実態と院内での取り組み	出井 枝里子			
	C000096	P-024	大腸癌症例におけるイリノテカン投与とUGT1A1遺伝子多型についての検討	伊藤 広樹			
	C000099	P-025 *	ビンクリスチンの投与方法の違いによる末梢神経障害の発現	福岡 智宏			
	C000100	P-026 *	ベグフィルグラステムによる白血球overshootの発現	宇佐美 英績			
	C000108	P-027 B	ナルデメジントシル酸塩錠導入による有害事象の調査	植木 彩			
	C000111	P-028 *	ナルデメジントシル酸塩錠の当院の使用実績と有効性	和久井 卓			
	C000115	P-029	ゲムシタピン投与における皮疹発現に関する調査	北澤 美里			
	C000116	P-030 B	レナリドミド・デキサメタゾン併用療法における好中球減少の発現状況と危険因子解析	山下 花南恵			
	C000121	P-031 B	LC-MS/MSを用いたオシメルテニブの脳脊髄中濃度の測定法の構築	山崎 悠汰			
	C000131	P-032 *	パロセトロンとグラニセトロンにおけるFOLFIRI療法に対する制吐効果の比較~悪心嘔吐総制御率を用いた検討~	岩永 真理恵			
	C000132	P-033	乳腺外科におけるオランザピンの有用性の検討	石原 淑子			
	C000138	P-034	産業医科大学病院におけるラムシルマブの使用状況調査	井手 飛香			
	C000139	P-035	使用済みフェンタニル3日用テープ「HMT」のフェンタニル放出量	村山 佳那子			
	C000140	P-036	S-1単剤療法開始時の腎機能評価法の違いによる安全性の後方視的検討	吉田 弘樹			
	C000144	P-037	ラムシルマブ+パクリタキセル療法の投与当日における投与後の血圧上昇に及ぼす投与サイクル数の影響の検討	高橋 誠			
	C000153	P-038	フィルグラステムバイオシミラーとレノグラステムとの治療学的な同等性に関する検討	藤村 拓也			
	C000154	P-039	オピオイドとルビプロストン併用による便秘に対する効果と悪心・嘔吐に対する影響の当院の報告	西村 美馨子			
	C000158	P-040 * B	当院血液内科病棟におけるオランザピン使用実績の解析	齋藤 一樹			
	C000159	P-041 *	岐阜赤十字病院におけるラムシルマブの使用状況と中止要因の検討	石原 祥史			
	C000160	P-042	エロツズマブ投与におけるインフュージョンリアクション防止のための前投薬検討と評価について	網野 一真			
	C000163	P-043	ペンダムステンによる皮疹のリスク因子の検討	大坪 達弥			
	C000169	P-044	Bendamustineによる 悪心・嘔吐の現状調査	竹内 健人			
	C000174	P-045 *	当院でのトラベクテジン使用患者における有害事象に関する実態調査	太田 あづさ			
	C000182	P-046 *	保険薬局における抗がん剤による曝露に関する実態調査	染谷 光洋			
	C000184	P-047	胃がん領域のラムシルマブ投与時における血圧及び尿蛋白への影響について	新津 京介			
	C000186	P-048	高齢者に対する大腸がんmFOLFOX6療法におけるオキサリプラチンRDIの検討	三宅 知宏			
	C000189	P-049 *	切除不能肝細胞癌におけるソラフェニブによる副作用発現と治療効果との関連性	黒部 健太郎			
C000192	P-050 *	UGT1A1ヘテロ接合体を有する患者におけるイリノテカンの減量に関する検討	小中 健				
C000199	P-051	乳がん化学療法におけるベグフィルグラステム投与時期に関する現状調査	佐々木 英雄				
C000204	P-052	調剤薬局における外来がん化学療法に伴う副作用に対する取り組みと今後の課題	樋口 華歩				
C000205	P-053 B	シスプラチン含有レジメンに対するShort hydration法の認容性についての検討	青山 優人				
C000211	P-054	トラスツズマブ、エピルピシン投与による心障害発現リスクに関する調査	伊藤 健史				
C000213	P-055 *	免疫チェックポイント阻害薬の安全な投与に向けての取り組み	若月 淳一郎				
C000216	P-056 * B	CBDC+Pem療法におけるCINVの発現状況と制吐剤強化の必要性について	鈴木 崇史				
C000224	P-057 B	シスプラチン治療におけるマグネシウム補充の有効性	切畑 麻那				
C000226	P-058 *	残薬調整を指標とした経口抗がん薬服用患者に対する薬剤師外来の有用性	郷 真貴子				
C000228	P-059 *	有害事象自発報告データベースを活用したペバシズマブの抗腫瘍効果を減弱させる薬剤の探索研究	座間味 義人				
C000230	P-060	血管新生阻害薬投与時の尿蛋白検査プロトコル作成と今後の課題について	中村 俊之				
C000244	P-061 B	乳がん術前・術後化学療法におけるベグフィルグラステムの有用性と実態調査	加藤 淳平				
C000247	P-062	TC療法におけるカルボプラチン投与量に関するGFR推算式の選択と有害事象の検討	神垣 輝美				
C000253	P-063	肺癌におけるペバシズマブの体重変動による投与量補正と高血圧に関する調査	金澤 絵莉				
C000254	P-064	ベグフィルグラステム使用患者における発熱性好中球減少症の発症リスク因子の検討 -電子カルテ情報を用いた後ろ向き観察研究-	佐波 佑美				
C000256	P-065 *	外来における経口抗がん薬初回導入患者への薬剤師介入の有用性	赤荻 立昇				
C000258	P-066	調剤薬局における外来がん化学療法に伴う副作用に対する患者へのサポート	金子 咲紀				
C000259	P-067 * B	加圧式医薬品注入器の変更に係る患者と薬剤師の評価	福山 和樹				
C000261	P-068 B	当院における塩化ラジウム(223Ra)注射液の使用状況および副作用報告と適正使用に向けた取り組み	加賀 麻友美				
C000263	P-069 *	中規模病院におけるシクロホスファミドのDVO導入効果の試算と課題	田代 亮太				
C000266	P-070	TS-1開始時の腎機能評価と実際の投与量の検討	相澤 康子				
C000285	P-071	当院呼吸器内科におけるペムブロリズマブの使用状況	市村 行典				
C000293	P-072	長崎医療センターにおける免疫チェックポイント阻害薬の有害事象の発現状況調査	北御門 由依				

ポスター	演題 受付番号	演題番号	演題タイトル	筆頭 演者名	発表日	プログラム 時間	発表会場
がん薬物療法 (支持療法なども含 む) 症例報告を除く	C000300	P-073 *	乳癌ドセタキセル投与におけるベグフィルグラステム併用の有用性についての検討	西部 星来	3月18日	11:20-12:20	ポスター2 会場
	C000304	P-074 * B	経口抗がん薬による重篤な有害事象の発生状況に関する検討	鯨井 あずさ			
	C000314	P-075 *	がん薬物療法における薬剤師の臨床介入に関するアンケート調査	櫻井 洋臣			
	C000317	P-076 *	当院におけるTAS-102の使用状況	大本 奈緒子			
	C000321	P-077 B	内服抗がん剤におけるB型肝炎ウイルス再活性化予防のためのスクリーニング検査の現状調査	水谷 実花			
	C000322	P-078	シスプラチン施行肺癌患者における制吐療法の効果とリスク因子の検討	森本 雅子			
	C000345	P-079	SOX療法における悪心・嘔吐発現の頻度調査とリスク因子探索	大井 隆広			
	C000357	P-080 B	Bevacizumab beyond progression (BBP) 療法における蛋白尿発現状況の調査	杉山 菜穂			
	C000358	P-081	大腸がんオキサリプラチン使用患者におけるアプレビタントとパロノセトロン併用効果の検討	埋橋 賢吾			
	C000361	P-082	ボマリドミの副作用発現状況調査	渡邊 ありさ			
	C000364	P-083	胃がんの手術が術後補助化学療法に与える影響	青木 孝喜	3月18日	11:20-12:20	ポスター3 会場
	C000365	P-084	「外来がん患者指導管理料3」算定開始における当院の現状と今後の課題	村上 明男			
	C000369	P-085	レジメン情報提供書を用いた服薬指導における患者の不安と理解度の変化に関する調査	牧野 哲平			
	C000371	P-086 *	悪性リンパ腫化学療法におけるベグフィルグラステム一次予防的投与後G.3以上の好中球減少を来した症例の要因調査	粉川 直明			
	C000376	P-087	婦人科腫瘍に対するTC療法による過敏性の因子解析	堤 大輔			
	C000381	P-088 *	Nivolumab投与中の非小細胞肺癌患者における全身性のステロイド治療の影響に関する観察研究	梅原 健吾			
	C000386	P-089	S-1による胃癌術後補助化学療法での治療完遂率に関する現状調査	松本 光司			
	C000392	P-090	進行・再発肺癌におけるgemcitabine/nab-paclitaxel療法よりに誘発された間質性肺炎に対する調査報告	徳竹 裕貴			
	C000394	P-091	カルボプラチンを含む婦人科癌レジメンにおけるアプレビタントの使用状況とその効果について	長谷 悠紀			
	C000395	P-092	当院におけるベグフィルグラステムの使用状況	太田 俊哉			
C000396	P-093 B	糖尿病合併nab-PTX投与患者における末梢神経障害の発現状況調査	梅澤 文紀				
C000397	P-094	JA尾道総合病院における切除不能進行・再発肺癌に対するGEM+nab-PTX併用療法の使用状況と有害事象の検討	比良 大輔				
C000400	P-095 B	乳がん術前術後化学療法施行患者における発熱性好中球減少症の発症リスク因子に関する検討	垣内 綾乃				
C000401	P-096 B	乳がん術後補助化学療法(TC療法)施行中のベグフィルグラステムの使用状況調査	川岸 佐和子				
C000402	P-097	戸田中央総合病院におけるベグフィルグラステム使用状況調査	佐藤 麻理子				
C000403	P-098 * B	肝動脈化学塞栓療法における薬剤師の関わりと取り組み	堀内 智裕				
C000405	P-099 *	外来化学療法室における味覚障害の発現率とリスク因子の検討	大橋 ひろの				
C000417	P-100	免疫チェックポイント阻害薬における薬剤師の取り組み	須賀 理恵				
C000421	P-101	ドセタキセル、ラムシルマブ併用療法における口腔粘膜障害の発生時期と関連因子の検討	長尾 嘉真				
がん薬物療法 (支持療法なども含 む) 症例報告	C000015	P-124 *	S-1内服によるワルファリンの作用増強を認めた2症例と当施設での両薬剤の投薬確認体制における取り組み	高田 清和	3月18日	11:20-12:20	ポスター4 会場
	C000027	P-125 *	当院におけるベムプロロズマブの使用状況と重度の皮膚障害に対し薬学的介入を行った1例	堀川 康裕			
	C000033	P-126	イリノテカン塩酸塩の過敏症発症後、ノギテカン塩酸塩の投与が可能だった1症例	前島 光廣			
	C000038	P-127 *	血液透析患者の直腸がんに対してmFOLFOX6療法を施行した1例	向 一美			
	C000046	P-128 B	ゲムシタピンとアルブミン懸濁型パクリタキセル併用療法に対するグラニセトロンでの制吐効果における後方視的調査	佐々木 茂樹			
	C000058	P-129 * B	レニパチニブ入院導入時の服薬指導が退院後重篤な有害事象の早期発見につながった1例	堀江 達夫			
	C000070	P-130	ベグフィルグラステムを併用しBEP療法を施行した性腺外胚細胞腫瘍の1症例	大野 恵一			
	C000078	P-131	慢性腎不全維持透析患者に対してFOLFIRI+Cmab療法を施行した1例	隅田 美紀			
	C000081	P-132	薬剤師が他施設の医師と協働してSOX療法実施患者の有害事象に介入し、治療継続可能であった1症例	勝又 一雄			
	C000082	P-133	当院外来化学療法室において消化器症状を訴えるIRIS施行患者に薬剤師が介入した症例報告	中山 和彦			
	C000084	P-134 *	幼児炎症性筋線維芽細胞腫においてのクリゾチニブ使用により、手術適応となった1例	片山 明香			
	C000086	P-135	免疫抑制剤(カルシニューリン阻害剤)内服中にリファンピシンが開始され、血中濃度コントロール不良になった2症例	石原 泰子			
	C000089	P-136	CEF療法後のベグフィルグラステム二次予防的投与により高度血小板減少および好中球減少をきたした1例	吉田 幸史			
	C000094	P-137	ベムプロロズマブによる劇症1型糖尿病を発症した1症例	畠山 智明			
	C000110	P-138	FEC療法における遅発性悪心・嘔吐へのステロイドの有用性の検討	村上 賢次			
	C000113	P-139	クリゾチニブを簡易懸濁法にて投与した肺腺癌IV期の1例	蘭上 圭子			
	C000162	P-140	Sorafenib不応となった進行肝細胞癌に対するS-1+CDDP療法の使用実績調査	増島 広幸			
	C000164	P-141	セリチニブによる消化器症状に対して薬学的介入を行った1症例	花房 伸幸			
	C000170	P-142 *	カルフィルゾミブの使用状況及び有害事象発現に関する調査	牧原 明秀			
	C000175	P-143	オンメルチニブ治療中にHBV再活性化を起こし、B型肝炎を発症した1例	飯倉 佑介			
	C000177	P-144	中小病院におけるベムプロロズマブ施行患者への薬学的介入の1例	大瀧 翔太			
	C000183	P-145	ニボルマブによる重篤な下痢に標準的対症療法が無効の場合の対策は？	関根 悠			
	C000208	P-146	カルボプラチンの過敏反応後にシスプラチン投与が可能であった2症例	眞野 翔太			
	C000220	P-147 * B	IGF-II産生性腫瘍により低血糖を生じた1例	小竹 優希			
	C000223	P-148 *	患者負担軽減を目的としたMTX排泄遅延因子の検索-プレガバリンの減量によりMTX排泄遅延の改善が認められた1症例-	末武 亜依子			
	C000234	P-149	カルボプラチンに対して過敏性反応を呈した患者に前投与薬強化法にて再投与した1例	北口 剛吉			
	C000245	P-150	多発性骨髄腫を基礎疾患として有する患者に対してGEM/nab-PTX療法を導入した症例	糸永 昇平			
	C000260	P-151	当院におけるS-1による間質性肺炎の2例	脇田 恵里			
C000268	P-152	がん治療に関わる医療従事者の育成を目指して -アイン薬局西新宿店の取り組み 西新宿・がん治療研究会-第四報	石井 信幸				
C000271	P-153 * B	Nivolumab投与によると考えられる発熱性好中球減少症の1例	井口 仁美				
C000276	P-154	Cetuximabの重篤な皮膚乾燥に被覆材を使用することで治療継続が可能となった1例	中里 健志				
C000289	P-155 B	持続型G-CSF製剤の使用調査から考える適正使用の課題	高橋 莉奈				
C000296	P-156 * B	イマチニブ副作用の介入に血中濃度測定が寄与した1症例	齊藤 菜奈				
C000301	P-157	免疫チェックポイント阻害薬の使用実態と肺多形癌にベムプロロズマブが奏功した1例	渡邊 大毅				
C000302	P-158 *	肝動脈化学塞栓療法における有害事象に対する検討及び対応した1症例	佐々木 佳奈子				

ポスター	演題 受付番号	演題番号	演題タイトル	筆頭 演者名	発表日	プログラム 時間	発表会場
がん薬物療法 (支持療法なども含 む) 症例報告	C000303	P-159 B	トラマドール錠に関する使用傾向調査から見える情報提供の重要性	神倉 亜耶	3月18日	11:20-12:20	ポスター4 会場
	C000309	P-160 *	当院におけるラムシルマブ使用の実際	齋藤 麻衣子			
	C000315	P-161	ニボルマブによる甲状腺機能低下に対するレボチロキシン内服を契機に、ACTH欠損による続発性副腎機能低下症を発生した症例	西川 千晶			
	C000338	P-162	mFOLFOX6+Panitumumab療法中に5-FUに起因する高アンモニア血症から意識障害をきたした1例	川野 昭			
	C000347	P-163	ニボルマブ投与終了後、大腸炎による下痢症状を認めた症例	足立 茂樹			
	C000348	P-164	関節リウマチを合併する肺がん症例にニボルマブを投与した1例～irAEsに対するステロイドによりPCPを発生～	川田 史朗			
	C000351	P-165	エピルビシン投与中の血管外漏出に対するデクスラゾキササン投与の1症例	中田 和宏			
	C000354	P-166	当院のドセタキセル+ラムシルマブ療法施行患者におけるベグフィルグラステムの使用状況について	荻原 好章			
	C000368	P-167 * B	ペムプロリズマブ投与後に免疫反応性による血小板減少症が疑われる有害事象が発現した症例	濱中 悠賀			
	C000383	P-168	腎癌患者にニボルマブ投与後皮膚症状を発生した1例に対し薬剤師外来で関わった1例	向井 光一朗			
	C000385	P-169	Bmab+Capecox療法中に経験したカペシタビンの休業不足とその後の取り組み	岡安 伸晃			
	C000389	P-170	ラムシルマブ長期投与症例について	山田 剛			
	C000393	P-171 *	肛門癌の患者に対して薬剤師が介入した一例	鈴木 大介			
	C000398	P-172 * B	S-1、ワーファリン、フェニトイン併用患者におけるPT-INRモニタリング、TDMIによる処方設計を行った症例	小林 英嗣			
C000411	P-173	Ram+FOLFIRI療法で下肢等筋痙攣を発生した術後再発S状結腸癌患者の1症例について	水木 麻里				
地域・在宅医療	C000022	P-102 *	がん専門病院前薬局での「かかりつけ薬剤師」取り組みの検証	照屋 千津子	3月18日	11:20-12:20	ポスター3 会場
	C000076	P-103	内服抗がん剤治療を希望した高齢独居患者を多職種で支えた1症例	滝澤 康志			
	C000143	P-104 * B	がん化学療法施行患者の薬への意識とそれに対する薬剤師の今後の取り組み	神 隆浩			
	C000195	P-105	薬業連携強化のための経口抗癌剤に関する研修会開催について ～知多半島エリアの薬業連携を考える会～	宮澤 憲治			
	C000275	P-106 *	院外処方せん疑義照会ルールの見直しに関する評価	友松 拓哉			
C000409	P-107 * B	在宅医療における多職種連携にMediline Ⅱを導入した試み	中村 仁美				
調剤・処方監査・ リスクマネジメント	C000063	P-174 *	携帯型持続注入器トレフューザtypeT®の5-FU注入精度について	森中 千恵子	3月18日	11:20-12:20	ポスター5 会場
	C000104	P-175 *	当院におけるイキサゾミブクエン酸エステルの使用状況と取り組み	徳井 志野			
	C000119	P-176 *	ニボルマブ製剤における残液廃棄を考慮した注射バイアル規格と薬剤費の検討	中村 暢彦			
	C000126	P-177	化学療法レジメンシステムでの薬剤師による抗癌剤の溶解液量、希釈液量の変更入力に関する院内共通プロトコルの運用	竹内 耕治			
	C000142	P-178 *	内服がん化学療法患者における、電子カルテを利用したHBVスクリーニング実施依頼の有用性の検討	宇井 可奈枝			
	C000146	P-179 *	カルボプラチンを含む個人計画書の改訂について	山本 浩史			
	C000147	P-180 * B	Trastuzumab投与時におけるフィルター閉塞に関する一考察	長山 佳之			
	C000149	P-181 *	抗がん剤調製監査システムの構築における検討	高橋 優太			
	C000152	P-182	PBPMを活用した薬剤師によるHBV再活性化対策への介入	榊原 崇芳			
	C000165	P-183	抗がん剤曝露対策における当院薬剤部の環境汚染調査(第二報)	庄野 裕志			
	C000171	P-184 *	免疫調整薬(IMiDs)に対する外来薬剤師の取り組みとその成果	稲田 佑亮			
	C000172	P-185 *	薬剤師による登録レジメンの見直しによる効果	畠山 卓			
	C000176	P-186	PBPM導入による外来化学療法室での薬剤師の取り組み	福重 昇吾			
	C000179	P-187 *	シクロホスファミドシロップの調製、投与時における安全性向上の検討	中山 季昭			
	C000180	P-188	閉鎖式薬物移送システム(CSTD)の全抗がん薬への使用拡大へ向けた検討	水津 智樹			
	C000207	P-189 *	がん化学療法処方監査の標準化の取り組みと疑義照会分析	奥山 裕子			
	C000217	P-190	外来がん化学療法における処方監査および薬学的介入の実態調査	櫻井 孝			
	C000236	P-191 *	当院での薬剤師介入による抗がん薬曝露に対する意識への影響	古賀 しのぶ			
	C000251	P-192	当院における抗がん薬曝露対策の取り組み	金井 亮太			
	C000257	P-193 B	薬剤部における抗がん薬曝露対策マニュアル作成とグローブ着用の統一化	森岡 広記			
	C000262	P-194 B	抗がん剤調製における現行調製方法と閉鎖式薬物移送システム(CSTD)を使用した調製方法による曝露状況の比較	羽賀 博昭			
	C000264	P-195 *	院内副作用報告データを活用した抗がん剤モニタリングマニュアルの作成について	仲川 三春			
	C000267	P-196	保険薬局における疼痛評価シートの導入とその有用性の評価	川崎 祐介			
	C000270	P-197 * B	患者への抗がん薬曝露対策に関する教育についての調査検討	重森 美奈			
	C000278	P-198	HBV再活性化対策～継続的なHBV-DNA定量モニタリングを行うための体制作り～	常友 友紀			
	C000286	P-199 B	外来化学療法センターにおける抗がん剤治療に対する疑義照会内容の分析	山下 美乃里			
	C000291	P-200 *	地方中小病院における抗がん薬の無菌調製に伴う廃棄量と危険度に関する調査	岸本 真			
	C000292	P-201 * B	曝露対策を目的とした経口抗がん薬取扱いマニュアル作成による防護意識向上とその最適化	横幕 香織			
	C000306	P-202	薬剤師主体のがん薬物療法レジメン登録制度への移行	大野 梨絵			
	C000319	P-203 *	薬剤師による休日の抗がん薬無菌調製への取り組み	松本 香織			
	C000320	P-204	S-1処方監査体制における薬学的介入の効果	北岡 朋子			
	C000329	P-205 *	がん薬物療法通院患者のQuality Indicator改善に向けた試み -薬剤師による安全性予測の評価法-	村田 勇人			
	C000330	P-206	埼玉医科大学国際医療センター外来化学療法における消化器がんレジメンのアレルギ-症状に対する取り組み	増田 裕子			
	C000333	P-207	がん薬物療法における病棟常駐薬剤師の介入の有用性についての分析・評価と質の向上に向けた取り組み	濱野 麻子			
C000334	P-208 * B	抗悪性腫瘍薬による環境曝露の定期的評価および追加対策の必要性に関する検討	三浦 あす美				
C000336	P-209	体表面積算出式の違いを考慮した、経口抗がん薬S-1の投与量監査についてのアンケート調査	春木 一伸				
C000344	P-210 B	外来診療専属薬剤師の臨床的アウトカムと医療経済効果の推算	金子 明日美				
C000353	P-211 *	小児がん化学療法安全管理のための「患者管理シート」使用の実態調査と有用性	末吉 宏成				
C000374	P-212	当院におけるベグフィルグラステムの適正使用に向けた薬剤師の取り組み	矢吹 剛				
C000379	P-213 * B	テガフル配合口腔内崩壊錠のPTPシートに付着するフルオロウラシル	島田 倫栄				
C000413	P-214	当院におけるイキサゾミブ・レナリドミド・デキサメタゾン併用療法の実態調査	石田 耕太				
C000420	P-215 * B	薬剤師による簡易懸濁可否評価は頭頸部癌治療において重要な役割を担う	奥中 真白				

ポスター	演題 受付番号	演題番号	演題タイトル	筆頭 演者名	発表日	プログラム 時間	発表会場
医薬品情報・ データベース・ 薬歴管理	C000021	P-108 *	有害事象自発報告データベースを用いたワルファリンとベムラフェニブ及びダブラフェニブの相互作用の解析	奥村 俊一	3月18日	11:20-12:20	ポスター3 会場
	C000068	P-109 * B	当薬局薬剤師によるがん患者さまからの情報収集についての調査	後藤 康友			
	C000134	P-110 *	nab-Paclitaxelと併用薬混合時の安定性に関する検討	水田 直美			
	C000136	P-111 B	持続型G-CSF製剤の薬剤師事前登録制とその有用性評価	山本 環			
	C000167	P-112	当院の看護必要度における薬剤師の関わり(血液内科病棟での関わりを例に)	安福 平			
	C000193	P-113	医療用麻薬の採用品目変更による薬剤使用量の変化と経済効果	後藤 健志			
	C000198	P-114	切除不能食道がんFP、DCF療法におけるホスアプレピタントを併用した デキサメタゾンDay3以降の適正使用について	黒田 章敬			
	C000229	P-115 * B	有害事象自発報告データベースを用いたプラチナ併用療法の有害事象発現傾向の評価	坂本 竜平			
	C000295	P-116 * B	日本、米国、カナダ、オーストラリアにおける抗がん薬の規格と安定性に関する比較調査	松山 千容			
	C000298	P-117 *	抗がん薬による妊孕性低下に関する日米の添付文書記載内容の比較調査	日置 三紀			
	C000312	P-118 *	ドキシゾリン塩酸塩製剤を用いた副作用・検査値からの先発医薬品と後発医薬品の比較検討	與世平 一起			
	C000331	P-119	がん診療連携拠点病院におけるレジメンオーダシステムの実装機能調査	山口 健太郎			
	C000343	P-120	患者データを基とした注射抗がん剤の購入バイアル数算出アプリケーションソフトウェア構築	山田 将悟			
	C000355	P-121 *	患者・家族に求められる薬剤師によるお薬教室のあり方	森本 麻友			
	C000359	P-122	保険薬局におけるQOL調査によるがん患者マネジメントの考察	久田 健登			
	C000384	P-123	抗悪性腫瘍薬の新規承認に係るランダム化比較試験(RCT)論文の評価	古田 裕幸			
病診薬(薬業)連携 チーム医療	C000009	P-216 *	抗がん薬治療に対する薬業連携セミナーで求められる勉強会のあり方 ～JASPO薬業連携セミナーアンケート調査より～	岡田 昌之	3月18日	11:20-12:20	ポスター6 会場
	C000020	P-217	一宮市立市民病院におけるがん薬物療法に関連した薬業連携強化の取り組み	杉野 善彦			
	C000024	P-218 * B	がん化学療法における薬業連携の取り組みについて	金子 昌平			
	C000051	P-219	抗がん薬治療における地域医療連携(薬業連携)推進企画「(DVD)病院薬剤師、 保険薬局薬剤師の相互理解」の有用性について	田中 康裕			
	C000052	P-220	当院におけるがん患者指導管理料3算定への取り組み	渡瀬 美登里			
	C000075	P-221 * B	化学療法施行時の周術期口腔機能管理状況と有害事象の評価	室山 祐理子			
	C000109	P-222 * B	ダイレクトテレフォンおよび服薬情報提供書を介した外来癌患者の継続的ケア	三星 勇輝			
	C000135	P-223 *	腎細胞癌に対する経口分子標的治療薬症例における薬剤師外来体制の構築と作業時間調査	芦崎 雅之			
	C000141	P-224 * B	がん治療に関する薬局機能強化と医看薬連携によるがん患者フォローの取り組み	太田 麻里			
	C000148	P-225 *	内服抗がん剤の院外移行に関する取り組みについて ～実態調査と課題～	初鹿野 達也			
	C000166	P-226	当院での薬剤師がん化学療法サポート外来開設の取り組み	白藤 裕美			
C000168	P-227 * B	口腔がんセンターにおける頭頸部がんに対するニボルマブの適正使用に向けた取り組み	前島 悠				
C000178	P-228	緩和ケア領域の学習会開催について	指宿 貴博				
C000194	P-229 *	新病院機能移転を機会に開始した薬-業連携の取り組み	橋本 直美				
病診薬(薬業)連携 チーム医療	C000200	P-230 *	院外処方せんにおける疑義照会簡素化プロトコル導入による効果と今後の課題	芝崎 由美子	3月18日	11:20-12:20	ポスター6 会場
	C000210	P-231	胃癌および大腸癌化学療法における医科歯科連携の有用性	間 俊男			
	C000227	P-232 *	イブリゾマブチウキセタンによる免疫放射線療法導入における薬剤師の関わり	松山 淳史			
	C000255	P-233 * B	通院がん治療患者に対する薬剤師・看護師協働外来の有用性	吉川 聡美			
	C000269	P-234 * B	若年がん患者の妊孕性低下に対する医療従事者のアンケート調査： 生殖医療医による講演前後における薬剤師の意識変化	赤坂 未来			
	C000273	P-235	外来化学療法センターにおけるirAEの早期発見に向けた取り組み	植村 隆			
	C000280	P-236 *	当院における進行再発乳癌に対するフルベストラント使用症例の検討	須古 杏子			
	C000313	P-237	当院における免疫チェックポイント阻害薬の免疫関連有害事象に対するチーム医療の取り組みと免 疫関連有害事象の発現状況について	松島 静香			
	C000337	P-238 *	がん治療における保険薬局薬剤師病院実務実習終了後の現状調査	衣笠 花織			
	C000349	P-239	薬剤師外来における進行性腎細胞癌に対する共同薬物治療支援の有用性	鈴木 敦訓			
	C000350	P-240	胃癌術後XELOX療法の完遂に向けた多職種チームのかかわり	岡野 芳彦			
	C000360	P-241 *	当薬局における薬業連携の現状と問題点に関する調査	磯崎 弘恵			
	C000373	P-242 * B	薬業連携強化のための経口抗がん剤の情報提供に関するアンケート調査 ～「知多半島エリアの薬業連携を考える会」の取り組み～	森田 奨			
	C000375	P-243 * B	保険薬局薬剤師の大学病院における実務研修経験から ～高度薬学管理機能に対応するために～	前原 央奈			
C000391	P-244	外来がん化学療法への薬剤師の関わり ～診察前薬剤師面談の開始～	山村 央				
C000416	P-245	西尾市民病院 がん患者指導における薬業連携の取り組み	宮本 拓人				
その他	C000095	P-246 *	がん患者におけるSGLT2阻害薬の安全性評価	清水 幸宏	3月18日	11:20-12:20	ポスター6 会場
	C000102	P-247 * B	外来化学療法室における薬剤師業務の改善に向けた取り組み	安田 礼美			
	C000117	P-248	保険薬局におけるがん治療にかかわる薬剤師の意識調査と服薬支援の現状について	鯨 明美			
	C000173	P-249 *	埼玉がん薬物療法研究会による血管外漏出対応マニュアルの県内統一化への取り組み	相澤 雄介			
	C000214	P-250 *	シスプラチンの安定性確保に必要な遮光条件について	松本 大吾			
	C000231	P-251	経口抗悪性腫瘍薬の薬物動態に及ぼす食事の影響と物理化学的性質の関連性	金子 昌樹			
	C000232	P-252 *	がん領域に特化したアドバンス病院実習とその評価	島田 憲一			
	C000238	P-253	抗がん剤調製時の廃棄状況および経済的影響について	菊池 健			
	C000243	P-254	がん医療薬剤師育成における医療現場と大学の連携-育成プログラムへの参画-	鈴木 直哉			
	C000248	P-255	レジメンオーダリングシステム導入による効果と課題	長屋 雄大			
	C000250	P-256 *	抗がん薬による手足症候群発現時期に関する検討	小林 美奈子			
	C000252	P-257	乳がんの増悪回避を目指したADMET Predictorによるエストロゲン受容体毒性予測 -生活習慣病治療薬とその代謝物-	新発田 真和			
	C000277	P-258 B	米国メモリアル・スローン・ケタリング癌センターと国立がん研究センター東病院の薬剤業務の比較	原田 まなみ			
	C000283	P-259 *	外来通院による経口抗癌薬投与患者に対する質問票を用いた介入方法の検討	山崎 直樹			
	C000287	P-260 * B	胃癌術後補助化学療法S-1の内服継続性と栄養管理	加藤 ゆか			
	C000294	P-261 * B	抗がん薬分割調剤による薬剤廃棄金額削減、費用効果に関する検討 ～閉鎖式薬物移送システム(CSTD)を使用した場合の試算～	石田 梨沙			
	C000305	P-262 *	EGFR-TKIによる皮膚障害に対するminocyclineの皮膚修復効果に関する検討	佐野 和美			
	C000311	P-263	当院緩和ケアチームに対するせん妄コンサルテーションの現状と対策の取り組み	鈴木 訓史			
	C000332	P-264	医療費削減を目的とした抗がん剤の有効利用に関する検討	網谷 智輝			
	C000366	P-265	当院における抗がん剤曝露対策の取り組みと現状について ～閉鎖式器具使用での曝露調査報告～	古澤 利紗			
C000372	P-266	食道がんに対するFP療法と放射線療法併用患者における在院日数延長の原因と薬学的介入の可 能性の探索	岩西 雄大				
C000388	P-267 *	がん情報ブース設置による情報提供の取り組み	小橋 斉彬				
C000390	P-268	サンプリングシート法によるオゾン水のGemcitabine Hydrochlorideの分解効果	鈴木 毅				